

問第3次葛飾区男女平等推進計画の5年間の目標と事業を伺う。

答女性の権利が尊重される社会づくりなど5項目を基本目標とし、情報誌による啓発など91事業を掲げている。

※他の質問項目 人権教育 など

後期高齢者対策

問高齢者に対するサービス向上策として、問い合わせや手続き等を総合的に考える仕組みを構築すべきと思うが対応を伺う。

答国保年金課に待合スペースを確保するとともに窓口案内を専門に担当する者を2名配置する。

※他の質問項目 窓口整備 など

教育振興ビジョン

問国の学習指導要領の改訂を踏まえ、今後、教育振興ビジョンのあり方をどのように考えるのか伺いたい。

答学習指導要領の改訂の趣旨や内容を十分に踏まえ、教育振興ビジョン改定検討委員会などで議論していく。

自由民主党区民会議

環境問題への積極的取り組みと大きな夢のある街づくりを

温暖化対策

問本区的环境教育・普及啓発の方針と今後の取り組みについて伺う。

答あらゆる年齢層・主体に対する環境学習の機会の提供、実践的な環境活動を行うリーダー的人材の育成・活用をしていきたい。具体的取り組みとして小中学校の環境教育の充実、エコリーダー養成講座、省エネ教室、緑のカーテン講習等を展開していく。

清掃事業

問世田谷区が条例違反として告発した

資源ごみ抜き取り業者に対し「逆転有罪」の控訴審判決があった。本区も資源ごみの抜き取り防止対策に積極的取り組み、条例化も考え対策を講じるべきと思うがいかがか。

答本区も条例化を視野に入れた検討を開始した。今後、上告審の状況や近隣自治体の状況等を勘案し、警視庁・検察庁とも十分に協議しながら具体的な検討を進めていきたい。

※他の質問項目 レジ袋有料化 など

葛飾区の都市基盤整備と街づくり

問新金貨物線の旅客化を検討し入れた新中川沿川の街づくりを考えた場合、本区の中央を流れる中川・新中川と一体となった街づくりを巨目事業に位置付け、これからの大きな夢のある街づくりとしていくべきと思うがいかがか。

答この沿川においては新宿六丁目の大講学致構想、西水元水辺の公園、青戸六・七丁目の桜つつみ整備事業や桜つつみと一体となった公園整備など特徴的な空間が現出されてくる。これらのプロジェクトを推進することで、河川を活用した夢のある街づくりを進めていきたい。

子育て支援

問認可保育園より高く設定されている認証保育所などの保育料そのものを軽減する考えはあるか。

答認可保育園より高く設定されている認証保育所などの保育料そのものを軽減する考えはある。



三和橋

答制度の違いはあっても通う施設の間で、できる限り負担に差のないことが望ましいと考えており、今後改善に向けた検討をしていく。

※他の質問項目 保育料の多子軽減策

日本共産党葛飾区議会議員団

「子育てするなら葛飾で」にふさわしい保育園・学童増設を

子ども家庭支援センター

問身近な相談窓口として金町子ども家庭支援センターは存続させるべき。

答基幹型児童館と(仮称)子ども総合センターとの連携のもと、区全体としての相談機能の充実を図っていく。

子育てひろば事業

問基幹型児童館でも専任職員を配置し、子育てひろば事業を拡充すべき。

答基幹型児童館では、常勤職員を中心に同事業を実施しており、地域館での実施も増えている。

学童保育クラブ

問放課後児童クラブガイドラインに沿い、70人以上のクラブの解消のため、増設計画を持つべきである。

答平成17年度以降、6箇所増設し、20年度に2箇所増設予定である。今後、も真に必要な地区に増設していく。

高砂団地建替えに伴う問題

問建替え後も団地に戻ることが希望して都営住宅などに仮移転した住民は、平成23年度完了する1期建設に優先的に戻すべきと思うがどうか。

答東京都は居住者の意向を確認すると開いている。区としても居住者の意向を十分踏まえるよう要望していく。

※他の質問項目 区民への啓発 など



都営高砂団地

問地球温暖化対策はまったなし！区が率先してとりくむべき

答地球温暖化対策地域推進計画に削減目標を掲げるべきではないか。

答実際に行動し実施する具体的な事業量をもって削減目標とし、実効性のある計画を策定する。

地球温暖化対策

問昨年の実績を伺う。また、実態把握を継続すべきと考えるが、いかがか。

答孤独死数は合計20名。今後とも警察署と連携をとって、実態把握に努めていきたい。

高齢者の防災対策

問平成22年の火災警報器設置義務化に備え、高齢者世帯に給付、設置すべきではないか。

答見守り型緊急通報システムの周知を図り、高齢者の防災に努める。

民主党葛飾

問DV対策で本区の果たすべき役割と高砂団地建て替え

答DV関係機関連絡会を開催し、情報共有化、関係機関との連携はどのようになっているか。

DV法改正による区施策の充実

問抜起禁止の条例化について伺う。

答警視庁・検察庁とも十分に協議しながら具体的に検討を進める。

※他の質問項目 処理経路



DV相談

問団地建て替えを契機に連続立体交差事業に弾みをつけたいが、いかがか。

答地元の悲願を実現する上で、東京都との調整をしっかりと行う。

※他の質問項目 住民への説明 など

葛飾区民連合

問新型インフルエンザの対策には横断的・多角的な危機管理体制と対応の仕組み作りが重要である。感染症対策本部長となる区長の考えを伺う。

答区健康危機管理対策基本指針を策定し体制を整えている。新型インフルエンザの対策には、危機管理対応指針も活用し、全庁的に対処し、国民の健康と生命を守っていく。

葛飾区立中学校における学校指定物品の業者選定

問業者の選定過程を透明化すべきと思うがいかがか。

答指定には適正な取扱いをすることが大事であり、各学校に指示していく。

葛飾区立中学校における学校指定物品の業者選定

問業者の選定過程を透明化すべきと思うがいかがか。

答指定には適正な取扱いをすることが大事であり、各学校に指示していく。

葛飾区立中学校における学校指定物品の業者選定

問業者の選定過程を透明化すべきと思うがいかがか。

答指定には適正な取扱いをすることが大事であり、各学校に指示していく。

※他の質問項目 増員することの所見

答現在、危機管理の専門技術や知識を持った警察や消防関係の専門非常勤職員等を確保し、職員の能力の底上げを図っている。今後も、すぐれた学識と実務能力をあわせ持つ人材を確保することで、本区の危機対応能力を高められると考える。

問新型インフルエンザの対策には横断的・多角的な危機管理体制と対応の仕組み作りが重要である。感染症対策本部長となる区長の考えを伺う。

答区健康危機管理対策基本指針を策定し体制を整えている。新型インフルエンザの対策には、危機管理対応指針も活用し、全庁的に対処し、国民の健康と生命を守っていく。

※他の質問項目 研修時の図上訓練導入 など

葛飾区民連合

問新型インフルエンザの対策には横断的・多角的な危機管理体制と対応の仕組み作りが重要である。感染症対策本部長となる区長の考えを伺う。

答区健康危機管理対策基本指針を策定し体制を整えている。新型インフルエンザの対策には、危機管理対応指針も活用し、全庁的に対処し、国民の健康と生命を守っていく。

葛飾区立中学校における学校指定物品の業者選定

問業者の選定過程を透明化すべきと思うがいかがか。

答指定には適正な取扱いをすることが大事であり、各学校に指示していく。

葛飾区立中学校における学校指定物品の業者選定

問業者の選定過程を透明化すべきと思うがいかがか。

答指定には適正な取扱いをすることが大事であり、各学校に指示していく。

葛飾区立中学校における学校指定物品の業者選定

問業者の選定過程を透明化すべきと思うがいかがか。

答指定には適正な取扱いをすることが大事であり、各学校に指示していく。

※他の質問項目 研修時の図上訓練導入 など

答現在、危機管理の専門技術や知識を持った警察や消防関係の専門非常勤職員等を確保し、職員の能力の底上げを図っている。今後も、すぐれた学識と実務能力をあわせ持つ人材を確保することで、本区の危機対応能力を高められると考える。



感染症関係機関連絡会